

## 共同利用・共同研究課題の研究成果を発表する場合の謝辞について

○ 研究会で報告した内容をはじめ、共同利用・共同研究課題の研究成果を発表する場合には、そのことを必ず表示してください。

○ 謝辞 (Acknowledgement) の記載例は次のとおりです。

1. 本研究はアジア・アフリカ言語文化研究所の共同利用・共同研究課題「○○○」の成果の一部です。

This work/paper/book is a product of the ILCAA joint research project “○○○”.

2. 本研究 (の一部) はアジア・アフリカ言語文化研究所の共同利用・共同研究課題「○○」の支援を受けています。

This research was (partially) supported by the ILCAA joint research project “○○○”.

3. 本研究 (の一部) はアジア・アフリカ言語文化研究所の共同利用・共同研究課題「○○」によって行われた研究に基づいています。

This research was (partially) based on the work conducted in the joint research project “○○○”, sponsored by ILCAA.

This work/paper/book is based on the research activities of ILCAA titled “○○○”.

4. この論文 (の一部) はアジア・アフリカ言語文化研究所の共同利用・共同研究課題「○○」、第 x 回研究会 (x 年 x 月 x 日) での発表に基づいています。

(A part of) the draft of this paper was presented at the meeting of the ILCAA joint research project “○○○” on ‘date’.

5. 本研究はアジア・アフリカ言語文化研究所の共同利用・共同研究課題「○○○」および JSPS 科研費 JP△△△の成果の一部です。

This work/paper/book is supported (IN PART) by ILCAA joint research project “○○○”, and JSPS KAKENHI Grant Numbers JP△△△.

### 【参考】科研費によって得た研究成果の「謝辞 (Acknowledgement) について」

○ 科研費により得た研究成果を発表する場合は、科研費により助成を受けたことを必ず表示してください。

○ 謝辞 (Acknowledgement) の記載例は次のとおりです。

・ 論文に関する科研費が一つの場合

【英文】 This work was supported by JSPS KAKENHI Grant Numbers JP○○○○.

【和文】 本研究は JSPS 科研費 JP○○○○ の助成を受けたものです。